

Ⅲ 工業用水道事業



「中津原浄水場工水2系南沈澱池機械設備取替工事」



沈澱池見学会の様子

中津原浄水場は、水道及び工業用水道を併設した、福山市の主力浄水場です。

2024年度（令和6年度）には、工業用水道の沈澱池で水中の浮遊物を沈澱させる傾斜板や、沈澱物を集める掻寄機の取替を行いました。

また、市民の皆様定期的に定期的な施設整備の必要性を理解していただくため、沈澱池内部の見学会を開催しました。

1 水 源

水源量及び水利権量

(単位：m³/日)

系統	水源名	種 別	水源量	水利権量 ※
中津原浄水場	芦田川自流水	表流水	70,000	180,000
〃	三 川 ダ ム	表流水	60,000	
〃	八 田 原 ダ ム	表流水	50,000	
箕島浄水場	芦田川河口堰	表流水	170,000	122,000
計			350,000	302,000

※ 水利権量は、河川法第23条及び第24条の規定に基づき許可を得ている水量。

2 施 設

(1) 施設能力

(単位：m³/日)

系 統	取水地点	取水能力	配水能力	備 考
中津原浄水場	中 津 原	180,000	180,000	1965(S40).4.1 給水開始
箕 島 浄 水 場	箕 島 (河口堰)	170,000	113,000	1978(S53).4.1 給水開始
計		350,000	293,000	

(2) 中津原浄水場系施設

施設	名 称	構 造 ・ 能 力	数 量	備 考
◆ 中津原浄水場 (面積 89,711.82m ² ※) 所在地：御幸町大字中津原158				
取 導 水 施 設	取 水 堰 堤	コンクリート造 高0.8m 長124m 排砂ゲート(6.5m)2門	1基	※
	取 水 路	コンクリート造 幅6.0m~8.0m 長120.8m 深2.1m	1路	※
	沈 砂 池	RC造 幅21.0m 長42.0m 深4.0m	1池	
	導 水 管	鋼管 口径1,200mm×107.3m、口径1,400mm× 4.0m	1条	
	〃	鋼管 口径1,500mm× 2.1m	1条	
	〃	鋼管 口径1,200mm×142m	1条	
	〃	鋼管 口径1,800mm×287m	1条	
	導 水 ポ ン プ 井	RC造 幅10.30m 長4.65m 深2.55m	1池	
	〃	RC造 幅10.30m 長4.75m 深2.70m	1池	
	導 水 ポ ン プ	口径500mm 揚程3.3m 揚水量31m ³ /分 30kW	2台	
	〃	口径500mm 揚程3.8m 揚水量31m ³ /分 30kW	2台	
	〃	口径500mm 揚程3.8m 揚水量28m ³ /分 30kW	2台	
〃	口径350mm 揚程3.5m 揚水量14m ³ /分 15kW	2台		

※印は、上水道と共用である。

施設	名 称	構 造 ・ 能 力	数量	備考
浄水施設	着 水 井	RC造 幅8.05m～4.20m 長18.15m 深4.60m	1池	
	〃	RC造 幅8.05m～4.20m 長17.65m 深4.80m	1池	
	計 量 器	せき式流量計	2台	
	薬品注入設備	硫酸アルミニウム、ポリ塩化アルミニウム	1式	
	急速攪拌池	RC造 幅4.7m 長7.5m 深2.5m	2池	
	フロック形成池	RC造 幅39.0m 長14.0m 深3.6m (4段)	2池	
	薬品沈澱池	RC造 幅46.35m 長39.10m 深2.50m (横流式傾斜板付き)	1池	
	〃	RC造 幅44.7m 長39.1m 深2.5m (横流式傾斜板付き)	1池	
送配水施設	浄水 池	RC造 幅44.7m 長15.0m 深3.5m	2池	
	送水ポンプ井	RC造 幅31.5m 長3.4m 深3.5m	1池	
	送水ポンプ	口径400mm×350mm 揚程31m 揚水量14.5m ³ /分 125kW	1台	
	〃	口径500mm×400mm 揚程32m 揚水量28m ³ /分 210kW	4台	
	〃	口径500mm×400mm 揚程32m 揚水量28m ³ /分 225kW	1台	
	送水ポンプ室	RC造 平屋建 面積420m ² (10.5m×40.0m)	1棟	
	計 量 器	口径1,100mm 超音波流量計	1台	
	〃	口径1,100mm 超音波流量計	1台	
	送 水 管	鋼管 口径1,100mm×3,123m 口径1,100mm×3,232m	1式	
	配 水 池	蔵王工業用水配水池 RC造 有効容量8,400m ³	1池	
計 量 器	蔵王工業用水配水池 RC造 有効容量8,500m ³	1池		
	口径900mm ベンチュリー管	1基		
排水処理施設	〃	口径900mm 電磁流量計	1台	
	一 次 濃 縮 槽	RC造 内径26.0m 深4.1m 有効容量2,200m ³	1池	※
	二 次 濃 縮 槽	RC造 内径13.0m 深2.2m 有効容量300m ³	1池	※
	排水処理設備	脱水機1.5m×1.5m×87ch (脱水面積321m ²)	3台	※
電気設備	排水処理棟	RC造 2階建 延床面積398m ²	1棟	※
	受 電 設 備	22,000V 2回線受電	1式	※
	変 電 設 備	22,000V/3,300V 6,000kVA×2台	1式	※
	発 電 設 備	ディーゼルエンジン発電機 750kVA 3,300V	1式	※
	発 電 機 室	RC造 平屋建 面積209.6m ²	1棟	※
管理施設	太 陽 光 発 電	水質管理センター棟 9.36kW	1式	※
	中央管理センター	RC造 2階建(一部3階建) 延床面積2,430m ²	1棟	※
	水質管理センター	RC造 5階建 延床面積2,722m ²	1棟	※
加圧施設	監視制御設備	広域監視制御装置 (主監視制御装置7台)	1式	※
	◆ 工水大門第1ポンプ所 所在地：大門町三丁目36-12			
加圧施設	受 水 槽	RC造 有効容量225m ³	1槽	休止(2015年3月31日)
	送水ポンプ	口径200mm×150mm 揚程65m 揚水量3.8m ³ /分 70kW	3台	
◆ 工水大門第2ポンプ所 所在地：大門町三丁目36-12				
加圧施設	受 水 槽	RC造 有効容量229.5m ³	1槽	
	送水ポンプ	口径200mm×150mm 揚程65m 揚水量3.5m ³ /分 60kW	3台	

※印は、上水道と共用である。

(3) 箕島浄水場系施設

施設	名 称	構 造 ・ 能 力	数量	備考
◆ 箕島浄水場 (面積 32,157.97㎡) 所在地: 箕島町字釣ヶ端新開10-310				
導水施設	取水口	RC造 幅5.9m 長2.1m 深9.8m	1基	
	取水路	RC造 幅1.6m 長25.0m 深1.6m	2路	
	接合井	RC造 幅3.6m 長3.6m 深10.1m	2池	
	取水管	口径1,800mm×21m	1条	
	沈砂池	RC造 幅10.0m 長30.0m 深6.6m	1池	
	取水ポンプ	口径600mm 揚程5.5m 揚水量34m ³ /分 50kW	3台	
	〃	口径400mm 揚程5.5m 揚水量18m ³ /分 30kW	1台	
	取水ポンプ棟	RC造 地上1階 地下2階建 延床面積215.8m ²	1棟	
	取水バイパス管	ポンプバイパス管 鋼管 口径900mm×8.9m、1,100mm×22.1m	1条	
	計量器	口径1,100mm 超音波流量計	1台	
〃	口径1,000mm 超音波流量計	1台		
導水管	鋼管 口径1,000mm×10.7m、1,500mm×27.6m	1条		
浄水施設	着水井	RC造 幅3.5m 長13.3m 深4.9m	1池	
	着水井バイパス管	鋼管 口径700mm×41.7m	1条	
	計量器	せき式流量計	1台	
	〃	口径700mm 超音波流量計	1台	
	薬品注入設備	次亜塩素酸ナトリウム、硫酸アルミニウム、濃硫酸、ポリマー、硫酸銅	1式	
	次亜塩貯蔵室	RC造 平屋建 面積71.25m ²	1棟	
	薬品注入室	RC造 2階建 延床面積210.3m ² (次亜塩素酸ナトリウム)	1棟	
	〃	RC造 2階建 延床面積501.5m ² (硫酸アルミニウム、ポリマー、硫酸銅)	1棟	
	〃	CB造 平屋建 面積6.7m ² (濃硫酸)	1棟	
	急速攪拌池	RC造 幅5.9m 長10.5m 深4.2m	1池	
フロック形成池	RC造 幅58.8m 長12.0m 深4.2m (3段)	1池		
薬品沈澱池	RC造 幅60.0m 長30.0m 深2.55m (横流式傾斜板付き)	1池		
浄水池	RC造 幅64.0m 長30.0m 深3.5m	1池		
排水処理施設	濃縮槽	RC造 内径18.0m 深4.7m 有効容量1,200m ³	2池	
	排水処理設備	脱水機1.5m×2.0m×200ch (脱水面積1,000m ²)	2台	
	排水処理棟	RC造 2階建 延床面積997.5m ²	1棟	
送配水施設	送水ポンプ	口径500mm×350mm 揚程43.3m 揚水量27.5m ³ /分 240kW	3台	
	計量器	口径1,350mm 超音波流量計	1台	
	サージタンク	PC造 直径5.0m 高12m 容量180m ³	1基	
電気設備	受電設備	6,600V 2回線受電	1式	
	発電設備	ディーゼルエンジン発電機160PS 100kVA 440V	1式	
	太陽光発電	180kW	1式	
管理施設	管理棟	RC造 2階建 延床面積1,841m ²	1棟	
	監視制御装置	主監視制御装置2台	1式	

3 拡張事業

(1) 事業計画

〈 臨海系 〉

区分	事業概要
創設	1961年(昭和36年)10月、日本鋼管(株)の福山市立地が決定したが、用水型大企業のため大量の工業用水の確保が誘致の絶対条件であった。また、国においても1962年(昭和37年)全国総合開発計画が策定され、1964年(昭和39年)9月福山市を中心とする広島・岡山両県の8市13町1村が備後工業整備特別地域に指定された。これらの状況において短期間のうちに工業用水を確保しなければならず、水源は芦田川に求め、浄水場用地を1962年(昭和37年)8月御幸町中津原に決定して、取水堰堤・沈砂池・沈澱池・送水ポンプ・送配水管・配水池等を建設し、1965年(昭和40年)4月1日同社福山製鉄所へ給水を開始し、諸施設の整備を行った。
拡張	日本鋼管(株)福山製鉄所の高炉増設計画に沿って工業用水道施設の建設を必要としたため、引続き拡張事業として着工することとなった。まず、既設三川ダムの5m嵩上げ工事を広島県へ委託し、水源を確保すると同時に工業用水道施設の建設を中津原浄水場を中心に行い、1972年度(昭和47年度)で一応の完成をみたが、将来的安定取水のため1978年(昭和53年)八田原ダムに建設費負担で参加し、着工以来20数年の歳月を費やして1997年度(平成9年度)に完成した。経済の安定成長、低成長への移行に伴い、市勢の活性化を図るため均衡のとれた多角的な産業構造への変換が求められていた折り、1983年(昭和58年)5月シャープ(株)の本市進出が決定した。これに伴い、2か年で既設φ1,200mm配水管から分岐しφ350mm～φ400mm配水管の布設並びに加圧ポンプ所を建設し、1984年(昭和59年)8月から給水を開始している。
変更	昭和40年代の高度経済成長が、オイルショックを機に安定から低成長の時代に移行するとともに、資源の循環型システムの導入も拡がり、水需要は減量安定した。また、芦田川における水源開発も三川ダムの嵩上げによる6万m ³ /日、八田原ダム建設による5万m ³ /日が限界と考えられ、自流の7万m ³ /日とあわせて計画給水量を18万m ³ /日に変更した。

〈 河口堰系 〉

区分	事業概要
創設	芦田川河口1.3km地点に全長450mの可動堰を建設し、洪水の疎通能力の増大を計るとともに、海水の遡上を阻止し塩害防除を計る治水効果と工業用水17万m ³ /日を確保する利水効果を目的に1969年(昭和44年)建設省において芦田川河口堰建設事業が着工され、利水者には広島県が決定した。その後、1972年(昭和47年)福山市が芦田川河口堰を水源とし給水区域を箕島地区工業団地・鋼管町等とする工業用水道事業を建設することになったため、1973年(昭和48年)芦田川河口堰工業用水道事業を開始し、広島県からダム使用権設定予定者の地位の承継を行うとともに浄水場用地の買収、工業用水道施設の建設に着工した。給水は、付近に適当な高地がないため配水池を設けずに浄水場からの加圧送水とし、また蓮池工業用水道施設が老朽化していたため、1978年(昭和53年)の一部給水開始時に同工業用水道事業を廃止・統合している。建設省施行の芦田川河口堰建設事業は、一部河道掘削を残し1981年(昭和56年)に約150億円で完成しているが、福山市施行の工業用水道施設は当初計画どおりの水需要がなく、11万3千m ³ /日の給水能力で1983年度(昭和58年度)から建設事業を休止していた。その後は、1990年度(平成2年度)シャープ(株)の給水申込みにより配水設備の整備を行ったが、再度休止し現在に至っている。

◆ 臨海工業用水道事業及び芦田川河口堰工業用水道事業を統合し、福山市工業用水道事業とした。

〈 福山市工業用水道 〉

区分	事業概要
	臨海及び河口堰の両工業用水道事業は、1991年度(平成3年度)に料金の平準化を行っており、既に会計を一本化している。 河口堰工業用水道事業は、水量は安定しているが、取水位置が芦田川の河口より上流1.7kmと芦田川最下流で取水のため水質が不安定であり、また臨海工業用水道事業は、渇水時には上水道優先となり、自主節水等の取水制限がかかるため、緊急時における相互融通を可能にして、安定した供給に努めるべく両事業を統合した。

承認年月日	起工年月日	竣工年月日	工費	計画給水量	摘要
38企第997号 昭和38.3.28	1963.4.2 (昭和38)	1968.6.30 (昭和43)	円 1,390,000,000	m ³ /日 120,000	1期事業
44企第3428号 昭和44.6.14	1968.4.1 (昭和43)	1998.3.31 (平成10)	15,330,000,000	120,000	2期事業 八田原ダム建設費 のうち福山市工水 の負担分 10.2%
変更届 福水経第1405号 平成2.8.29				180,000	1期事業 60,000m ³ /日 2期事業 120,000m ³ /日

承認年月日	起工年月日	竣工年月日	工費	計画給水量	摘要
48企第4069号 昭和48.7.24	1973.4.1 (昭和48)	休止中	円 24,300,000,000 (予定)	m ³ /日 158,000	芦田川河口堰建設 費のうち福山市の 負担分 77.0% 建設省負担分 23.0%

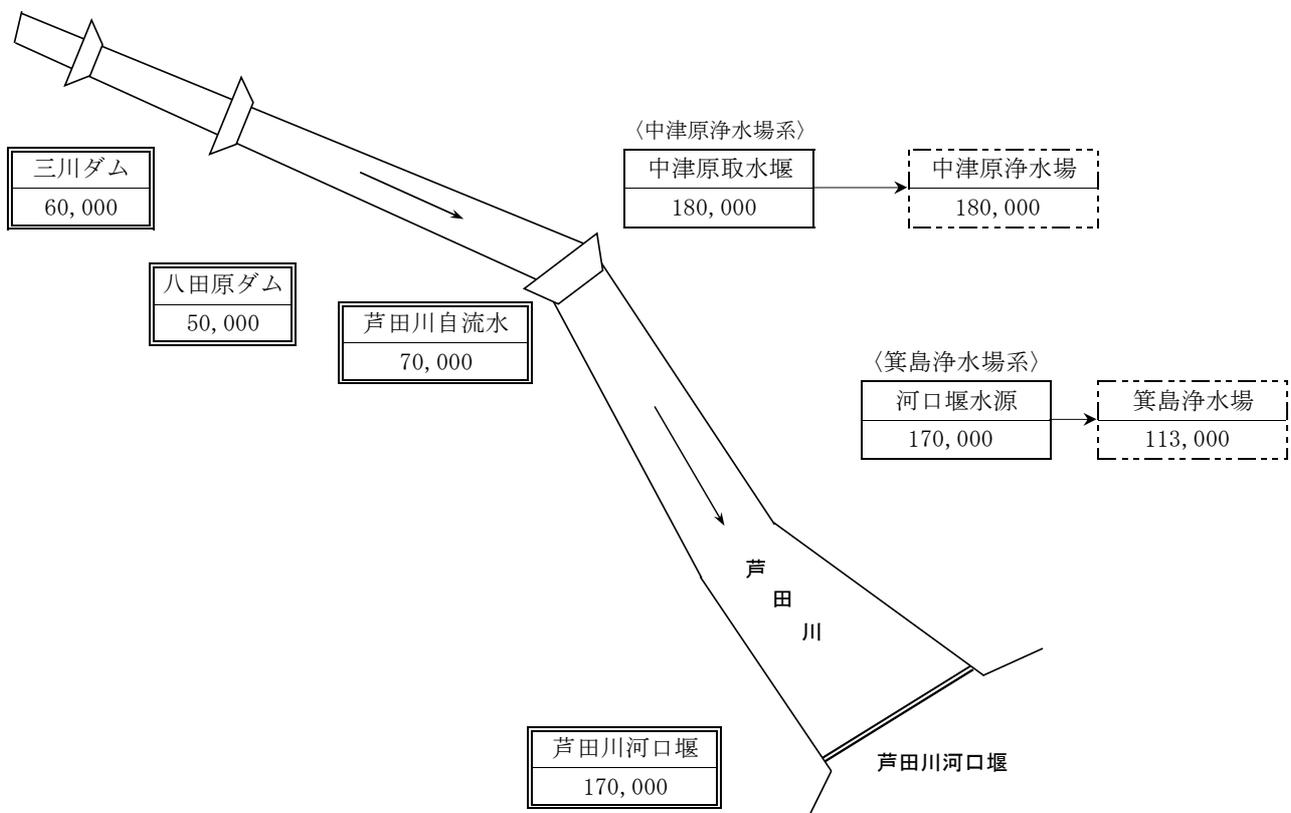
承認年月日	起工年月日	竣工年月日	工費	計画給水量	摘要
平成18.3.10地第3号 平成18.3.31			円	m ³ /日 338,000	臨海系 180,000m ³ /日 河口堰系 158,000m ³ /日

(2) 水源系統図

(単位：m³/日)

□ …取水能力

□ …配水能力



(3) 導水管・送水管・配水管

〈中津原浄水場〉

ア 導水管

(単位：m)

口 径	総延長	管 種 ・ 口 径 別 内 訳			
		ビューム管	鋼 管	塩化ビニル管	ポリエチレン管
2024年度	542	—	542	—	—
1,200mm	249	—	249	—	—
1,400mm	4	—	4	—	—
1,500mm	2	—	2	—	—
1,800mm	287	—	287	—	—

イ 送水管

(単位：m)

口 径	総延長	管 種 ・ 口 径 別 内 訳			
		鋳鉄管	鋼 管	塩化ビニル管	ポリエチレン管
2024年度	6,355	—	6,355	—	—
1,100mm	6,355	—	6,355	—	—

ウ 配水管

(単位：m)

口 径	総延長	管 種 ・ 口 径 別 内 訳			
		鋳鉄管	鋼 管	塩化ビニル管	ポリエチレン管
2024年度	16,612	1,925	14,687	—	—
350mm	1,271	—	1,271	—	—
400mm	2,621	1,925	696	—	—
1,200mm	12,720	—	12,720	—	—

〈箕島浄水場〉

ア 導水管

(単位：m)

口 径	総延長	管 種 ・ 口 径 別 内 訳			
		鋳鉄管	鋼 管	塩化ビニル管	ポリエチレン管
2024年度	38	—	38	—	—
1,000mm	11	—	11	—	—
1,500mm	27	—	27	—	—

イ 配水管

(単位：m)

口 径	総延長	管 種 ・ 口 径 別 内 訳			
		鋳鉄管	鋼 管	塩化ビニル管	ポリエチレン管
2024年度	34,929	13,194	19,933	432	1,370
100mm	1,580	778	468	162	172
150mm	3,373	1,431	474	270	1,198
200mm	4,156	3,495	661	—	—
250mm	1,124	1,106	18	—	—
300mm	643	585	58	—	—
350mm	3,055	1,529	1,526	—	—
400mm	4,303	1,608	2,695	—	—
450mm	—	—	—	—	—
500mm	3,485	2,662	823	—	—
600mm	6,287	—	6,287	—	—
700mm	229	—	229	—	—
800mm	420	—	420	—	—
900mm	2,807	—	2,807	—	—
1,100mm	615	—	615	—	—
1,350mm	2,852	—	2,852	—	—

導水管・送水管・配水管総延長計

(単位：m)

導水管	送水管	配水管	合計
580	6,355	51,541	58,476

(4) 建設改良工事の概況（1件3千万円以上の工事）

ア 配水管改良事業

工事名	工事費（円）	工事場所	施行内容
配水管布設工事 （工水配改5-5）	223,536,430	箕沖町	配水管 口径800mm 延長657.1m
配水管布設工事 （工水配改4-3）	138,711,400	箕沖町	配水管 口径800mm 延長570.1m
配水管布設工事 （工水配改5-4）	85,089,400	新浜町二丁目	配水管 口径900mm 延長180.5m 口径600mm 延長4.7m
配水管布設工事 （工水配改6-2）	79,360,000	大門町四丁目及び大門町五丁目	配水管 口径400mm 延長352.1m
配水管布設工事 （工水配改6-1）	53,950,000	綱管町外2か町	配水管 口径400mm 延長106.4m
配水管布設工事 （工水配改6-3）	42,750,000	箕沖町	配水管 口径800mm 延長477.6m

イ 施設改良事業

工事名	工事費（円）	工事場所	施行内容
中津原浄水場工水2系南沈澱池機械設備取替工事	551,181,200	御幸町	傾斜板取替工 一式 搔寄設備取替工 一式 耐震補強工 一式 劣化補修工 一式
箕島浄水場場内配管布設工事	48,440,000	箕島町	配水管 口径1100mm 延長81.3m 口径 900mm 延長5.5m 口径 800mm 延長20.2m 口径 450mm 延長32.8m 口径 300mm 延長21.8m 口径 100mm 延長9.2m 付帯工 一式 場内整備工 一式
中津原浄水場工業用水導水管洗掘対策工事	40,620,400	御幸町	洗掘対策工 袋詰玉石 設置 530袋 河川土工 一式 仮設工 一式

(5) 保存工事の概況（1件5百万円以上の工事）

工事名	工事費（円）	工事場所	施行内容
箕島浄水場無停電電源装置及び直流電源装置修繕工事	39,600,000	箕島町	無停電電源装置修繕工 一式 直流電源装置修繕工 一式

4 給水

(1) 取水量・配水量・有収水量

(単位：m³)

年度	中津原浄水場			箕島浄水場			合計		
	取水量	配水量	有収水量 (検針水量)	取水量	配水量	有収水量 (検針水量)	取水量	配水量	有収水量 (検針水量)
2020	61,119,177	60,754,891	60,485,570	24,021,667	23,763,914	23,328,712	85,140,844	84,518,805	83,814,282
2021	61,493,765	61,222,301	60,931,750	28,267,210	27,969,124	27,636,123	89,760,975	89,191,425	88,567,873
2022	60,952,095	60,633,369	60,245,155	27,163,022	26,835,704	26,513,802	88,115,117	87,469,073	86,758,957
2023	59,336,095	59,009,054	58,671,676	29,656,354	29,322,674	28,998,902	88,992,449	88,331,728	87,670,578
2024	61,776,187	61,414,545	61,066,165	28,483,976	28,161,386	27,839,521	90,260,163	89,575,931	88,905,686
4月	5,070,887	5,050,513	5,017,190	2,288,432	2,273,362	2,251,590	7,359,319	7,323,875	7,268,780
5月	5,243,296	5,213,339	5,192,590	2,310,885	2,277,022	2,251,280	7,554,181	7,490,361	7,443,870
6月	5,057,764	5,039,345	5,016,870	2,385,713	2,355,305	2,325,670	7,443,477	7,394,650	7,342,540
7月	5,281,430	5,235,088	5,210,930	2,695,060	2,672,224	2,640,060	7,976,490	7,907,312	7,850,990
8月	5,254,227	5,220,749	5,201,230	2,677,738	2,660,887	2,638,980	7,931,965	7,881,636	7,840,210
9月	5,098,211	5,072,344	5,033,630	2,664,893	2,642,629	2,621,810	7,763,104	7,714,973	7,655,440
10月	5,252,811	5,219,193	5,182,430	2,438,067	2,422,124	2,397,930	7,690,878	7,641,317	7,580,360
11月	5,081,364	5,057,879	5,022,200	2,433,328	2,399,427	2,375,860	7,514,692	7,457,306	7,398,060
12月	5,250,602	5,205,975	5,192,250	2,211,517	2,190,000	2,151,950	7,462,119	7,395,975	7,344,200
1月	5,219,017	5,203,893	5,157,735	2,044,998	1,996,924	1,972,561	7,264,015	7,200,817	7,130,296
2月	4,726,176	4,701,940	4,664,520	1,971,747	1,933,243	1,911,380	6,697,923	6,635,183	6,575,900
3月	5,240,402	5,194,287	5,174,590	2,361,598	2,338,239	2,300,450	7,602,000	7,532,526	7,475,040
月平均	5,148,016	5,117,879	5,088,847	2,373,665	2,346,782	2,319,960	7,521,680	7,464,661	7,408,807
日平均	169,250	168,259	167,305	78,038	77,154	76,273	247,288	245,414	243,577
日最大	176,141 6月19日	172,208 9月19日	— —	105,398 8月7日	104,192 8月5日	— —	274,149 8月7日	273,552 8月5日	— —

(2) 電力・薬品

年度	中津原浄水場				箕島浄水場				
	電力量 (kWh)	料金 (円)	硫酸 アルミニウム (ℓ)	ポリ塩化 アルミニウム (kg)	電力量 (kWh)	料金 (円)	硫酸 アルミニウム (ℓ)	次亜塩素酸 ナトリウム (kg)	濃硫酸 (ℓ)
2020	7,992,143	106,318,416	332,845	61,670	2,203,075	37,844,933	673,117	200,864	155,977
2021	8,018,985	117,897,135	376,160	90,271	2,581,548	45,675,842	676,444	209,446	150,809
2022	7,928,139	190,372,698	354,844	32,879	2,514,645	67,071,883	800,691	218,055	169,444
2023	7,943,407	187,405,805	333,790	62,126	2,799,128	66,914,168	871,134	182,336	175,163
2024	7,909,307	180,466,878	299,346	65,708	2,617,536	64,995,324	753,366	178,393	141,917
4月	655,959	13,480,512	49,189	6,880	229,960	4,950,672	46,771	7,231	6,726
5月	644,267	13,891,763	52,583	9,329	199,864	4,627,493	52,377	8,836	6,093
6月	665,371	15,418,003	62,924	2,392	205,580	5,080,612	60,291	8,971	3,904
7月	648,289	14,925,493	37,742	27,834	215,425	5,426,365	69,090	14,744	5,730
8月	693,313	16,188,773	11,675	3,158	250,731	6,524,372	126,502	32,211	10,138
9月	687,490	15,879,134	8,073	-	256,003	6,589,725	121,374	44,484	9,167
10月	658,856	15,240,345	19,210	-	264,293	6,207,602	72,871	23,605	8,238
11月	658,071	15,157,528	13,387	16,115	232,108	5,540,869	47,930	9,070	10,215
12月	636,973	14,989,964	16,532	-	216,798	5,483,649	32,506	7,126	22,993
1月	676,083	15,803,931	23	-	193,834	5,251,637	33,230	7,958	24,865
2月	666,129	15,274,432	2,706	-	179,311	4,846,683	38,710	6,975	21,525
3月	618,506	14,217,000	25,302	-	173,629	4,465,645	51,714	7,182	12,323
月平均	659,109	15,038,907	24,946	5,476	218,128	5,416,277	62,781	14,866	11,826
日平均	21,669	494,430	820	180	7,171	178,069	2,064	489	389

※ 料金は税込である。

※ 電力量及び料金は、加圧ポンプ所分を含まない。

その他の電力量	大門第1ポンプ所	- kWh (休止中)
	大門第2ポンプ所	353,396 kWh
	蔵王配水池 (電灯量)	1,204 kWh
	箕島浄水場太陽光発電	173,552 kWh (7,006,687円)
	売電力量	2,383 kWh
	使用電力量	
その他の薬品	硫酸銅	6,720 kg (箕島浄水場、年間使用量)

(3) 水質検査

検査項目	中津原浄水場			箕島浄水場			供給規程
	原水	浄水	配水	原水	浄水	給水	
水温 (°C)	17.1	17.3	18.3	18.5	18.6	18.8	常温
鉄 (mg/L)	0.14	0.09	0.08	0.36	0.03	0.06	-
マンガン (mg/L)	0.025	0.020	0.020	0.067	0.047	0.048	-
塩素イオン (mg/L)	6.0	6.0	6.0	8.8	9.6	9.5	200mg/以下
有機物 (TOC) (mg/L)	1.9	1.7	1.6	2.6	2.0	1.8	-
pH 値	7.6	7.5	7.5	8.5	7.0	6.9	5.8~8.6
濁度 (度)	3.0	1.8	1.4	9.2	1.0	1.3	10度以下
総酸度 (mg/L)	2.5	3.4	0.9	0.9	8.5	9.0	-
総アルカリ度 (mg/L)	30.4	28.6	28.5	39.6	24.9	24.4	-
電気伝導率 (mS/m)	11.4	11.5	11.6	14.6	15.8	15.7	-
蒸発残留物 (mg/L)	88	88	89	114	109	108	-
カルシウム、マグネシウム等[硬度] (mg/L)	30.4	30.5	30.9	41.0	41.7	41.8	-
銅 (mg/L)	-	-	-	<0.01	0.03	0.03	-
硫酸イオン (mg/L)	10.1	12.4	13.0	14.0	27.4	27.8	-

※ 数値は、定期検査の年間平均値である。

5 業務

(1) 工業用水道料金調定収納

(単位：件、円、税込)

年度	調定		収納		未収		収納率	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
2020	333	2,911,369,043	306	2,673,554,711	27	237,814,332	91.89%	91.83%
2021	324	3,030,110,328	297	2,785,775,787	27	244,334,541	91.67%	91.94%
2022	324	2,915,324,519	297	2,673,445,138	27	241,879,381	91.67%	91.70%
2023	319	2,978,083,028	290	2,736,791,937	29	241,291,091	90.91%	91.90%
2024	321	3,017,148,210	294	2,764,783,773	27	252,364,437	91.59%	91.64%

※ 調定及び収納は、当該年度のものである。

※ 各年度の未収については、3月調定の納期未到来分（納期：4月15日）である。

※ 未収は、不納欠損前の数値である。

(2) 料金表（1か月、税抜）

2020年（令和2年）7月1日から		
基本料率	基本水量1㎡につき	27円50銭
使用料率	基本使用水量1㎡につき	1円50銭
超過料率	超過使用水量1㎡につき	43円50銭

6 財務

(1) 決算報告書

ア 収益的収入及び支出

収入

区 分	予 算		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 工業用水道事業収益	円 3,151,692,000	円 0	円 0
第1項 営業収益	2,926,262,000	0	0
第2項 営業外収益	225,429,000	0	0
第3項 特別利益	1,000	0	0

支出

区 分	予 算				
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額
第1款 工業用水道事業費用	円 2,868,274,000	円 0	円 0	円 0	円 0
第1項 営業費用	2,792,733,000	0	0	0	0
第2項 営業外費用	65,540,000	0	0	0	0
第3項 特別損失	1,000	0	0	0	0
第4項 予備費	10,000,000	0	0	0	0

イ 資本的収入及び支出

収入

区 分	予 算			
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
第1款 工業用水道事業資本的収入	円 151,401,000	円 0	円 151,401,000	円 67,368,250
第1項 国庫補助金	151,400,000	0	151,400,000	67,368,250
第2項 固定資産売却代金	1,000	0	1,000	0

支出

区 分	予 算					
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額
第1款 工業用水道事業資本的支出	円 2,316,938,000	円 0	円 0	円 0	円 2,316,938,000	円 430,300,000
第1項 建設改良費	1,787,698,000	0	0	0	1,787,698,000	430,300,000
第2項 企業債償還金	127,240,000	0	0	0	127,240,000	0
第3項 他会計長期貸付金	400,000,000	0	0	0	400,000,000	0
第4項 予備費	2,000,000	0	0	0	2,000,000	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 1,914,929,726円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 121,192,978円、減債積立金取崩し額 127,239,618円、建設改良積立金取崩し額 236,278,446円及び過年度分損益勘定留保資金 1,430,218,684円で補てんした。

額		決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
合 計				
円	円	円	円	
3,151,692,000	3,279,698,874	128,006,874		
2,926,262,000	3,026,720,900	100,458,900	(うち、仮受消費税及び地方消費税 275,156,367円)	
225,429,000	252,977,974	27,548,974	(うち、仮受消費税及び地方消費税 4,449,509円)	
1,000	0	△ 1,000		

額			決 算 額	地方公営企業法第 26条第2項の規定による 繰越額	不 用 額	備 考
小 計	地方公営企業法第 26条第2項の規定による繰越額	合 計				
円	円	円	円	円	円	
2,868,274,000	0	2,868,274,000	2,522,376,805	0	345,897,195	
2,792,733,000	0	2,792,733,000	2,457,733,740	0	334,999,260	(うち、仮払消費税 及び地方消費税 99,366,156円)
65,540,000	0	65,540,000	64,643,065	0	896,935	(うち、仮払消費税 及び地方消費税 1,454円)
1,000	0	1,000	0	0	1,000	(うち、納付税額 59,029,300円)
10,000,000	0	10,000,000	0	0	10,000,000	

額		決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
継続費通次繰越額に係る財源充当額	合 計			
円	円	円	円	
0	218,769,250	149,463,674	△ 69,305,576	
0	218,768,250	149,463,674	△ 69,304,576	
0	1,000	0	△ 1,000	

額		決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
継続費通次繰越額	合 計		地方公営企業法第 26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合 計		
円	円	円	円	円	円	円	
0	2,747,238,000	2,064,393,400	462,800,000	0	462,800,000	220,044,600	
0	2,217,998,000	1,537,153,782	462,800,000	0	462,800,000	218,044,218	(うち、仮払消費税 及び地方消費税 134,780,584円)
0	127,240,000	127,239,618	0	0	0	382	
0	400,000,000	400,000,000	0	0	0	0	
0	2,000,000	0	0	0	0	2,000,000	

(2) 比較損益計算書

区 分	2022年度		2023年度		2024年度		対 前 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率
事 業 収 益	2,978,805,866	100.0	3,051,642,177	100.0	3,000,117,087	100.0	△ 51,525,090	98.3
営 業 収 益	2,663,024,988	89.4	2,725,181,437	89.3	2,751,564,533	91.7	26,383,096	101.0
給 水 収 益	2,650,295,088	89.0	2,707,348,277	88.7	2,742,862,087	91.4	35,513,810	101.3
受 託 工 事 収 益	-	-	5,115,160	0.2	-	-	△ 5,115,160	皆減
他 会 計 負 担 金	9,900	0.0	-	-	-	-	-	-
そ の 他 営 業 収 益	12,720,000	0.4	12,718,000	0.4	8,702,446	0.3	△ 4,015,554	68.4
営 業 外 収 益	315,780,878	10.6	326,460,740	10.7	248,552,554	8.3	△ 77,908,186	76.1
受 取 利 息	1,800,747	0.1	4,146,633	0.1	12,058,833	0.4	7,912,200	290.8
他 会 計 負 担 金	103,004,000	3.5	93,142,000	3.1	4,349,000	0.1	△ 88,793,000	4.7
長 期 前 受 金 戻 入	185,761,789	6.2	191,525,517	6.3	184,560,727	6.2	△ 6,964,790	96.4
雑 収 益	25,214,342	0.8	37,646,590	1.2	47,583,994	1.6	9,937,404	126.4
事 業 費 用	2,366,137,610	100.0	2,315,363,731	100.0	2,363,987,996	100.0	48,624,265	102.1
営 業 費 用	2,340,493,686	98.9	2,298,333,473	99.3	2,358,367,584	99.8	60,034,111	102.6
原 水 及 び 浄 水 費	1,031,264,781	43.6	1,040,346,014	44.9	1,073,264,218	45.4	32,918,204	103.2
配 水 及 び 給 水 費	118,148,339	5.0	43,419,689	1.9	44,481,923	1.9	1,062,234	102.4
受 託 工 事 費	-	-	4,276,000	0.2	-	-	△ 4,276,000	皆減
業 務 及 び 総 係 費	201,992,578	8.5	207,985,583	9.0	215,403,742	9.1	7,418,159	103.6
減 価 償 却 費	987,774,776	41.7	974,966,319	42.1	1,013,950,245	42.9	38,983,926	104.0
資 産 減 耗 費	1,313,212	0.1	27,339,868	1.2	11,267,456	0.5	△ 16,072,412	41.2
営 業 外 費 用	25,643,924	1.1	17,030,258	0.7	5,620,412	0.2	△ 11,409,846	33.0
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	12,947,576	0.6	8,846,390	0.4	5,597,765	0.2	△ 3,248,625	63.3
雑 支 出	12,696,348	0.5	8,183,868	0.3	22,647	0.0	△ 8,161,221	0.3
当 年 度 純 利 益	612,668,256	-	736,278,446	-	636,129,091	-	△ 100,149,355	-

(3) 比較貸借対照表

区 分	2022年度		2023年度		2024年度		対 前 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率
固 定 資 産	18,420,462,724	66.9	18,734,859,952	67.0	19,513,891,449	67.3	779,031,497	104.2
有 形 固 定 資 産	9,972,107,969	36.2	10,663,510,631	38.1	11,505,947,659	39.7	842,437,028	107.9
土 地	877,550,787	3.2	877,550,787	3.1	877,550,787	3.0	-	100.0
建 物	644,466,990	2.3	612,541,870	2.2	580,810,116	2.0	△ 31,731,754	94.8
構 築 物	4,289,418,573	15.6	4,498,504,543	16.1	4,405,355,955	15.2	△ 93,148,588	97.9
機 械 及 び 装 置	2,810,676,016	10.2	3,037,784,850	10.9	3,411,172,219	11.8	373,387,369	112.3
車 両 運 搬 具	4,685,732	0.0	4,399,315	0.0	4,001,806	0.0	△ 397,509	91.0
工 具 器 具 及 び 備 品	77,145,513	0.3	82,079,627	0.3	99,229,267	0.4	17,149,640	120.9
建 設 仮 勘 定	1,268,164,358	4.6	1,550,649,639	5.5	2,127,827,509	7.3	577,177,870	137.2
無 形 固 定 資 産	8,446,654,755	30.7	8,069,649,321	28.9	7,606,243,790	26.2	△ 463,405,531	94.3
投 資 そ の 他 の 資 産	1,700,000	0.0	1,700,000	0.0	401,700,000	1.4	400,000,000	23,629.4
流 動 資 産	9,101,272,572	33.1	9,244,452,814	33.0	9,489,184,570	32.7	244,731,756	102.6
現 金 及 び 預 金	8,818,413,310	32.1	8,928,005,178	31.9	9,164,202,547	31.6	236,197,369	102.6
未 収 金	280,178,092	1.0	313,679,836	1.1	322,075,633	1.1	8,395,797	102.7
前 払 費 用	2,581,370	0.0	2,668,000	0.0	2,806,590	0.0	138,590	105.2
そ の 他 流 動 資 産	99,800	0.0	99,800	0.0	99,800	0.0	-	100.0
資 産 合 計	27,521,735,296	100.0	27,979,312,766	100.0	29,003,076,019	100.0	1,023,763,253	103.7
固 定 負 債	577,625,904	2.1	466,011,392	1.7	375,065,257	1.3	△ 90,946,135	80.5
企 業 債	327,143,944	1.2	199,904,326	0.7	114,907,691	0.4	△ 84,996,635	57.5
引 当 金	250,481,960	0.9	266,107,066	1.0	260,157,566	0.9	△ 5,949,500	97.8
流 動 負 債	538,059,652	2.0	433,368,942	1.5	958,757,898	3.3	525,388,956	221.2
企 業 債	152,405,448	0.6	127,239,618	0.4	84,996,635	0.3	△ 42,242,983	66.8
未 払 金	368,433,291	1.3	288,595,510	1.0	856,812,809	2.9	568,217,299	296.9
引 当 金	17,220,913	0.1	17,533,814	0.1	16,948,454	0.1	△ 585,360	96.7
繰 延 収 益	3,558,921,456	12.9	3,496,525,702	12.5	3,449,717,043	11.9	△ 46,808,659	98.7
長 期 前 受 金	3,558,921,456	12.9	3,496,525,702	12.5	3,449,717,043	11.9	△ 46,808,659	98.7
負 債 合 計	4,674,607,012	17.0	4,395,906,036	15.7	4,783,540,198	16.5	387,634,162	108.8
資 本 金	19,959,788,481	72.5	20,593,556,899	73.6	20,858,630,603	71.9	265,073,704	101.3
資 本 金	19,959,788,481	72.5	20,593,556,899	73.6	20,858,630,603	71.9	265,073,704	101.3
剰 余 金	2,887,339,803	10.5	2,989,849,831	10.7	3,360,905,218	11.6	371,055,387	112.4
資 本 剰 余 金	261,353,737	1.0	261,353,737	0.9	261,353,737	0.9	-	100.0
利 益 剰 余 金	2,625,986,066	9.5	2,728,496,094	9.8	3,099,551,481	10.7	371,055,387	113.6
資 本 合 計	22,847,128,284	83.0	23,583,406,730	84.3	24,219,535,821	83.5	636,129,091	102.7
負 債 資 本 合 計	27,521,735,296	100.0	27,979,312,766	100.0	29,003,076,019	100.0	1,023,763,253	103.7
有形固定資産減価償却累計	15,084,328,714	-	15,057,449,244	-	15,380,093,880	-	295,765,166	-

(4) 比較費用構成表

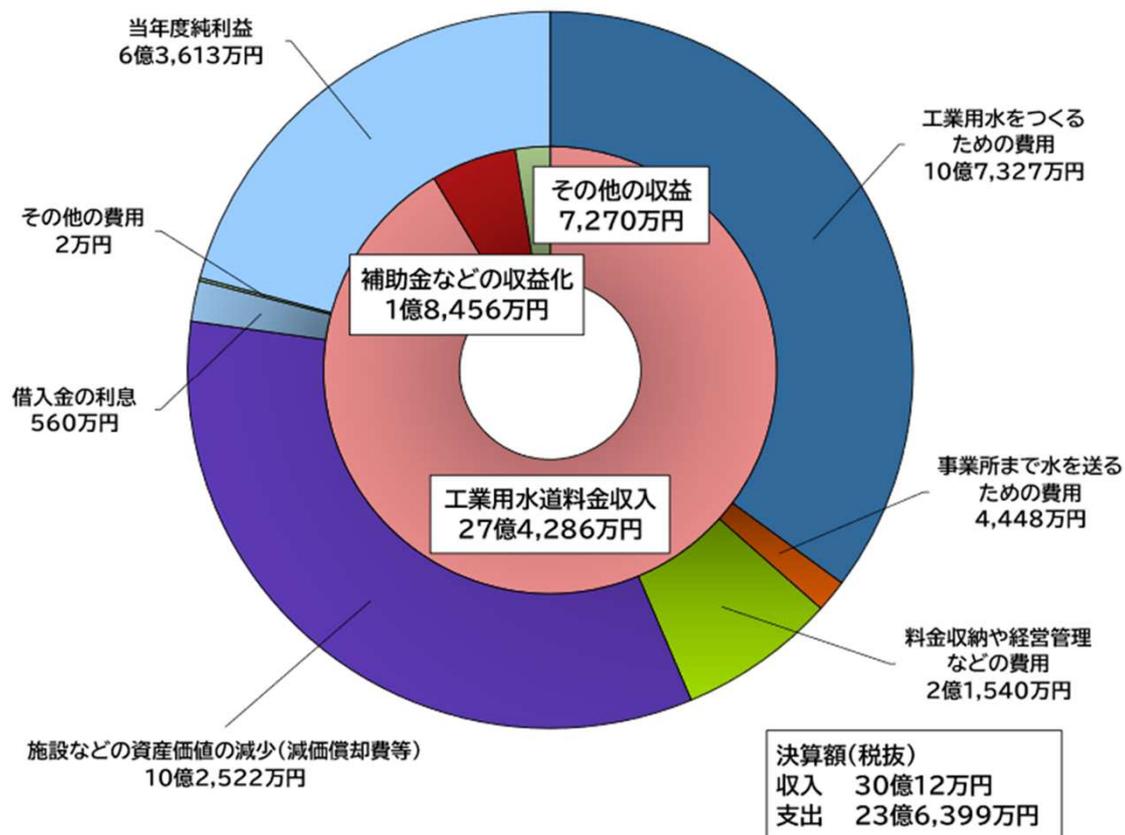
区 分	2022年度		2023年度		2024年度		対前年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率
職 員 給 与 費	千円 254,486	% 10.8	千円 263,420	% 11.4	千円 261,312	% 11.1	千円 △ 2,108	% 99.2
給 料	116,795	5.0	124,760	5.4	118,567	5.0	△ 6,193	95.0
手 当 等	64,484	2.7	66,171	2.9	68,927	2.9	2,756	104.2
賞与引当金 繰 入 額	11,500	0.5	11,879	0.5	11,736	0.5	△ 143	98.8
報 酬	1,311	0.1	-	-	1,732	0.1	1,732	皆増
法定福利費	38,420	1.6	39,498	1.7	37,659	1.6	△ 1,839	95.3
法定福利費 引当金繰入額	2,243	0.1	2,264	0.1	2,246	0.1	△ 18	99.2
退職給付費	19,733	0.8	18,848	0.8	20,445	0.9	1,597	108.5
動 力 費	-	-	-	-	-	-	-	-
委 託 料	534,170	22.6	545,892	23.6	567,197	24.0	21,305	103.9
修 繕 費	76,943	3.3	17,150	0.7	44,767	1.9	27,617	261.0
薬 品 費	422	0.0	221	0.0	507	0.0	286	229.4
材 料 費	10,591	0.4	14,325	0.6	6,251	0.3	△ 8,074	43.6
負 担 金	452,072	19.1	429,029	18.5	428,152	18.1	△ 877	99.8
減 価 償 却 費	987,775	41.7	974,966	42.1	1,013,950	42.9	38,984	104.0
支 払 利 息	12,948	0.5	8,846	0.4	5,598	0.2	△ 3,248	63.3
その他経常費用	36,731	1.6	61,515	2.7	36,254	1.5	△ 25,261	58.9
合 計	2,366,138	100.0	2,315,364	100.0	2,363,988	100.0	48,624	102.1

(5) 給水原価

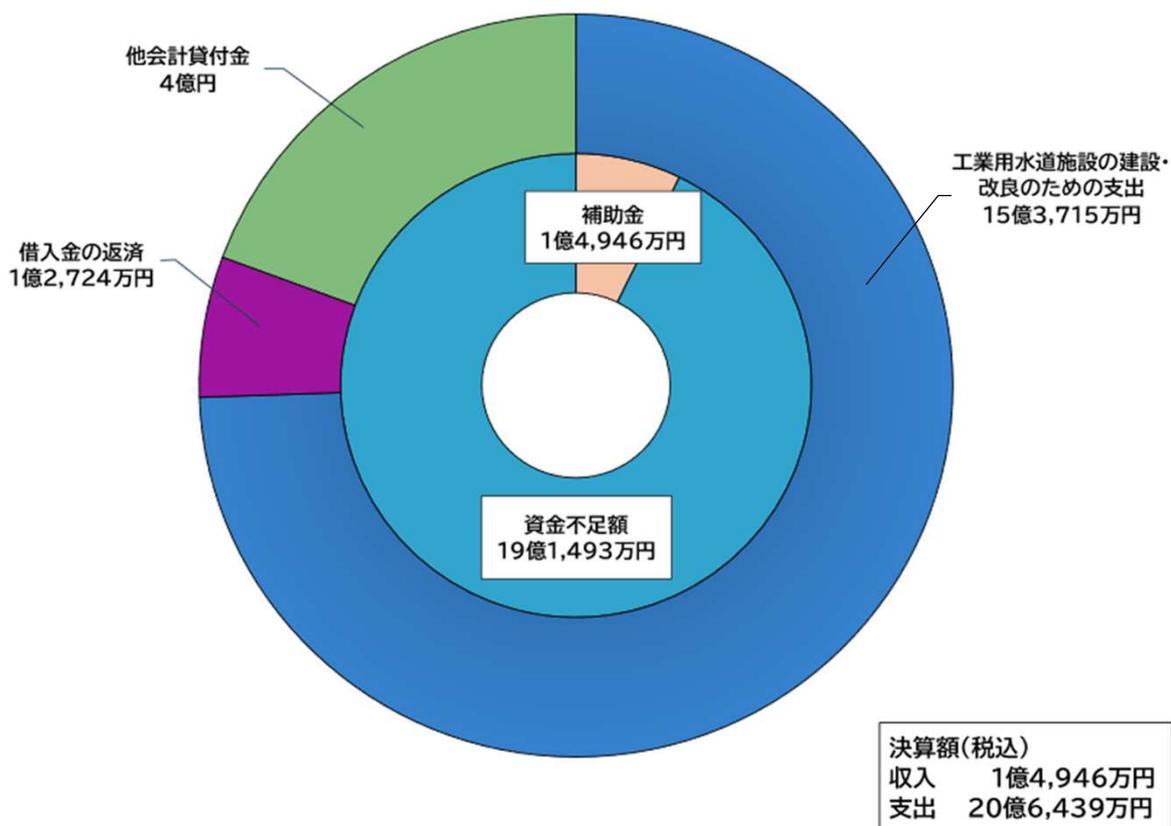
区 分	2022年度		2023年度		2024年度		対前年度	
	金 額	1m ³ 当り	金 額	1m ³ 当り	金 額	1m ³ 当り	金 額	1m ³ 当り
職 員 給 与 費	千円 254,486	円/m ³ 2.93	千円 263,420	円/m ³ 3.01	千円 261,312	円/m ³ 2.94	千円 △ 2,108	円/m ³ △ 0.07
動 力 費	-	-	-	-	-	-	-	-
委 託 料	534,170	6.16	545,892	6.23	567,197	6.38	21,305	0.15
修 繕 費	76,943	0.89	17,150	0.20	44,767	0.50	27,617	0.30
薬 品 費	422	0.00	221	0.00	507	0.01	286	0.01
材 料 費	10,591	0.12	14,325	0.16	6,251	0.07	△ 8,074	△ 0.09
負 担 金	452,072	5.21	429,029	4.89	428,152	4.82	△ 877	△ 0.07
減 価 償 却 費	917,479	10.58	904,670	10.32	943,654	10.61	38,984	0.29
支 払 利 息	12,948	0.15	8,846	0.10	5,598	0.06	△ 3,248	△ 0.04
そ の 他	36,731	0.42	57,239	0.65	36,254	0.41	△ 20,985	△ 0.24
合 計	2,295,842	26.46	2,240,792	25.56	2,293,692	25.80	52,900	0.24
年間総有収水量 (料金算定分)	86,758,957 m ³		87,670,578 m ³		88,905,686 m ³		1,235,108 m ³	-

(6) 決算収支図

工業用水道事業収益的収支



工業用水道事業資本的収支



(7) 経営指標

項 目		単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
施 設	負 荷 率	%	87.1	88.4	90.9	89.7	89.7
	施 設 利 用 率	%	79.0	83.4	81.8	82.4	83.8
	最 大 稼 働 率	%	90.7	94.3	90.0	91.8	93.4
	有 収 率	%	99.17	99.30	99.19	99.25	99.25
	配 水 管 使 用 効 率	m ³ /m	1,499.2	1,582.1	1,551.6	1,555.7	1,531.8
	固 定 資 産 使 用 効 率	m ³ /万円	88.5	92.0	87.7	82.8	77.9
	契 約 率	%	80.21	80.21	83.28	83.30	84.48
	有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 率	%	62.80	64.03	65.84	64.64	64.40
	管 路 更 新 率	%	0.00	0.00	1.54	2.66	0.72
生 産 性	職 員 1 人 当 たり 給 水 事 業 所	所/人	0.93 (0.96)	0.96 (1.00)	0.96 (1.00)	0.93 (1.00)	0.96 (1.00)
	職 員 1 人 当 たり 有 収 水 量	m ³	2,890,148 (2,993,367)	3,163,138 (3,280,292)	3,098,534 (3,213,295)	3,023,123 (3,247,058)	3,175,203 (3,292,803)
健 全 性	固 定 資 産 構 成 比 率	%	71.2	68.3	66.9	67.0	67.3
	自 己 資 本 構 成 比 率	%	94.9	95.3	95.9	96.8	95.4
	固 定 負 債 構 成 比 率	%	3.4	2.6	2.1	1.7	1.3
	経 常 収 支 比 率	%	136.3	143.4	125.9	131.8	126.9
	累 積 欠 損 金 比 率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流 動 比 率	%	1,690.8	1,549.8	1,691.5	2,133.2	989.7
	固 定 資 産 回 転 率	回	0.14	0.15	0.15	0.16	0.16
	企 業 債 残 高 対 給 水 収 益 比 率	%	33.4	23.9	18.1	12.1	7.3
料 金	供 給 単 価	円/m ³	31.11	31.10	30.55	30.88	30.85
	給 水 原 価	円/m ³	24.09 (22.63)	22.83 (21.47)	26.46 (25.13)	25.56 (24.18)	25.80 (24.51)
	料 金 回 収 率	%	129.1 (137.5)	136.2 (144.9)	115.5 (121.6)	120.8 (127.7)	119.6 (125.9)

※ 金額は税抜である。

算 出 基 礎		説 明
$\frac{245,414}{273,552}$	$\frac{m^3}{m^3}$	$\frac{\text{日平均配水量}}{\text{日最大配水量}}$ 1日最大配水量に対する1日平均配水量の割合を示すもので、工業用水道施設の効率性を表す指標。
$\frac{245,414}{293,000}$	$\frac{m^3}{m^3}$	$\frac{\text{日平均配水量}}{\text{配水能力※1}}$ 施設の配水能力に対する1日平均配水量の割合を示すもので、施設の利用状況や適正規模を判断する指標。
$\frac{273,552}{293,000}$	$\frac{m^3}{m^3}$	$\frac{\text{日最大配水量}}{\text{配水能力※1}}$ 施設の配水能力に対する1日最大配水量の割合を示すもので、工業用水道施設の効率性を表す指標。
$\frac{88,905,686}{89,575,931}$	$\frac{m^3}{m^3}$	$\frac{\text{有収水量(計量分)}}{\text{配水量}}$ 年間総配水量に対する年間総有収水量の割合を示すもので、工業用水道施設を通して供給される水量が、どの程度収益につながっているかを表す指標。
$\frac{89,575,931}{58,476}$	$\frac{m^3}{m}$	$\frac{\text{配水量}}{\text{導送配水管延長}}$ 導送配水管に対する年間総配水量の割合を示すもので、配水管の使用効率を表す指標。
$\frac{89,575,931}{11,505,947}$	$\frac{m^3}{\text{千円}}$	$\frac{\text{配水量}}{\text{有形固定資産}}$ 有形固定資産に対する年間総配水量の割合を示すもので、工業用水道施設の使用効率を表す指標。
$\frac{247,525}{293,000}$	$\frac{m^3}{m^3}$	$\frac{\text{契約水量}}{\text{配水能力※1}}$ 施設能力に対する契約水量の割合を示すもので、工業用水道施設の効率性を表す指標。
$\frac{15,380,094}{23,880,663}$	$\frac{\text{千円}}{\text{千円}}$	$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち}} \times \frac{\text{償却対象資産の帳簿原価}}{\text{有形固定資産のうち}} \times 100$ 資産の老朽化度を表すもので、有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標。
$\frac{420}{58,476}$	$\frac{m}{m}$	$\frac{\text{当該年度に更新した管路延長}}{\text{管路延長}}$ 当該年度に更新した管路延長の割合を示す指標。
※2 $\frac{27}{28}$	所人 (27)	$\frac{\text{現在給水事業所}}{\text{損益勘定所属職員数}}$ 損益勘定職員1人当たりの現在給水事業所を示すもので、工業用水道サービスの生産性を表す指標。
※2 $\frac{88,905,686}{28}$	$\frac{m^3}{\text{人}}$ (27)	$\frac{\text{有収水量(計量分)}}{\text{損益勘定所属職員数}}$ 損益勘定職員1人当たりの有収水量を示すもので、工業用水道サービスの生産性を表す指標。
$\frac{19,513,891}{29,003,076}$	$\frac{\text{千円}}{\text{千円}}$	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産+流動資産+繰延資産}}$ 総資産(固定資産・流動資産・繰延資産)に占める固定資産の割合を示すもので、経営の柔軟性を表す指標。
$\frac{27,669,253}{29,003,076}$	$\frac{\text{千円}}{\text{千円}}$	$\frac{\text{資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益}}{\text{負債資本合計}}$ 総資本(負債及び資本)に対する自己資本の割合を示すもので、財務の健全性を表す指標。
$\frac{375,065}{29,003,076}$	$\frac{\text{千円}}{\text{千円}}$	$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債資本合計}}$ 総資本(負債・資本)に占める固定負債の割合を示すもので、財務の健全性を表す指標。
$\frac{3,000,117}{2,363,988}$	$\frac{\text{千円}}{\text{千円}}$	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}}$ 経常費用が経常収益によってどの程度賄われているかを表すもので、事業の収益性を表す指標。
$\frac{0}{2,751,564}$	$\frac{\text{千円}}{\text{千円}}$	$\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益-受託工事収益}}$ 営業収益に対する累積欠損金(営業活動により生じた損失で、前年度からの繰越利益剰余金等でも補填することができず、複数年度にわたって累積した損失のこと)の状況を表す指標。
$\frac{9,489,185}{958,758}$	$\frac{\text{千円}}{\text{千円}}$	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$ 流動負債に対する流動資産の割合を示すもので、短期的な債務に対する支払能力を表す指標。
$\frac{2,751,564}{17,285,137}$	$\frac{\text{千円}}{\text{千円}}$	$\frac{\text{営業収益-受託工事収益}}{\text{期末期首(固定資産-建設仮勘定)} \div 2}$ 固定資産に対する営業収益の割合を示すもので、固定資産がどの程度経営活動に利用されているかを表す指標。
$\frac{199,904}{2,742,862}$	$\frac{\text{千円}}{\text{千円}}$	$\frac{\text{企業債残高}}{\text{給水収益}}$ 給水収益に対する企業債残高の割合を示すもので、企業債残高の規模を表す指標。
$\frac{2,742,862}{88,905,686}$	$\frac{\text{千円}}{m^3}$	$\frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量(料金算定分) ※4}}$ 有収水量1m ³ 当たりについて、どれだけ給水収益を得ているかを表す指標。
$\frac{2,293,692}{88,905,686}$	$\frac{\text{千円}}{m^3}$	$\frac{\text{経常費用-(受託工事費+材料売却原価+長期前受金戻入) ※3}}{\text{有収水量(料金算定分) ※4}}$ 有収水量1m ³ 当たりについて、どれだけ費用がかかっているかを表す指標。
$\frac{30.85}{25.80}$	$\frac{\text{円}}{\text{円}}$	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}}$ 給水に係る費用が、どの程度給水収益で賄えているかを表すもので、料金水準等が適正かを評価する指標。

※1 配水能力は、実稼働能力とする。

※2 2020年度(令和2年度)から、損益勘定所属職員数には短時間勤務職員及び会計年度任用職員を含む。

()内は、短時間勤務職員及び会計年度任用職員を含まない場合の参考値である。

※3 みなし償却をしていた国庫補助金相当額

※4 2020年(令和2年)7月1日の料金改定により、6月30日までは年間契約水量+超過水量、7月1日からは使用水量とする。

※5 ()内は、総務省が示す全国統一的な基準による。